

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2013年46週(11月11日～11月17日)

### ○ 山梨県内流行情報

第46週は、大きな動向の変化はありませんでしたが、RS ウイルス感染症については中北保健所管内で8件、富士・東部保健所管内で3件報告されるなど、例年の同じ時期に比べ報告が多い状況が続いております。感染性胃腸炎の報告も前週より増加が見られるなど、気温が低下するとともに、冬を中心に流行する疾患の報告が増えています。

本格的な流行シーズンを前に、さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗い・うがい・咳エチケットの励行、バランスのとれた食事を心がけ、改めて家族全員で体調の管理に留意するとともに、体調が悪いときは無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診しましょう。

【今週の警報】:なし / 【今週の注意報】:なし

### ○ 富士・東部管内流行情報

今後も引き続き、手洗い・うがいの励行を心がけ、家族全員の健康管理に留意してください。

### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	692	0.14	3902	1.28	1290	0.42	4173	1.37	17501	5.76	3192	1.05
山梨県	-	-	11	0.46	1	0.04	26	1.08	104	4.33	13	0.54
中北	-	-	8	1	1	0.13	5	0.63	55	6.88	6	0.75
中北峡北	-	-	-	-	-	-	10	2	14	2.8	2	0.4
峡東	-	-	-	-	-	-	8	2	22	5.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	1.5
富士・東部	-	-	3	0.6	-	-	3	0.6	11	2.2	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	2085	0.69	188	0.06	1657	0.54	35	0.01	252	0.08	735	0.24
山梨県	4	0.17	-	-	9	0.38	-	-	-	-	1	0.04
中北	-	-	-	-	4	0.5	-	-	-	-	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.25	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.2	-	-	3	0.6	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	13	0.02	379	0.58	9	0.02	21	0.05	177	0.39	18	0.04
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	46週		45週		44週		43週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	0.03	1	0.08	3
RSウイルス感染症	減少しています	たいへん流行しています	0.46	11	0.67	16	0.25	6	0.38	9
咽頭結膜熱	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.13	3	0.04	1	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	1.08	26	0.83	20	0.71	17	0.79	19
感染性胃腸炎	やや増加しています	平年並みです	4.33	104	3.46	83	3.42	82	2.83	68
水痘	増加しています	平年より少ない発生数です	0.54	13	0.17	4	0.67	16	0.17	4
手足口病	減少しています	平年より少ない発生数です	0.17	4	0.38	9	0.38	9	0.63	15
伝染性紅斑	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.33	8	0.46	11	0.67	16
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	—	—	—	—	0.08	2	0.04	1	—	—
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.04	1	0.17	4
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	—	—	—	—	0.33	3	0.11	1
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	1
クラミジア肺炎	横ばいです	平年並みです	0.1	1	0.1	1	—	—	0.2	2

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	82
四類感染症	レジオネラ症	富士・東部	男	80
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	男	6